

Think Possibility!

KAWAMURA's PROMISE



| KAWAMURAグループ |

k KAWAMURA

k Pacific Supply

Think Possibility!

1946年12月1日創業

熱き理想主義者、川村一人。

彼が創業時に掲げた二つの志。

身体障害者にその時代の医学と工学の
最高水準に合致する製品を提供すること

義肢装具の製作適合に従事する者に、
それに相応しい待遇を与えること

そして、1957年。

社長に就任した川村一郎は、その志を受け継ぎ、
高め、具現化していく。

彼のほとばしる情熱は、後発の小さな会社を成長させ、
やがては義肢装具・福祉用具業界全体を発展させていった。

彼らの突き抜けるような熱い想いが、
会社の柱となり今に受け継がれている。



 **KAWAMURA**

 新しい住まい



ご挨拶

「私たちは絶対にあきらめない」 KAWAMURAの約束です

私がKAWAMURAグループの代表に就任した当初、
この会社にはどんな資産があるだろうと考えました。
格別に恵まれた財産があるわけではありません。
けれども、誰かのために一生懸命になれる純粋な人たち、
グループの一員として心から誇れる理念と社是がありました。

私は確信しました。

魂で共鳴するソウルパートナーである社員、
その一人ひとりが理念にたがうことなく、
心魂を高め、皆で力を合わせれば、必ず素晴らしい会社になるはずだと。

そして、就任から19年後の令和元年、理念を成長させることにしました。
「ソウルパートナーとお客さまのQ.O.L.向上を絶対にあきらめない」という理念が血肉化したことを確信したからです。

私たちは約束します。

全ての人の幸せを実現し、社会の進歩発展に貢献します。

行動が伴っていないことがあれば、どうか厳しいお叱りをいただきたいと思います。
どんなお言葉でもいただける関係、愛され続ける関係こそが、私たちの願いです。
私たちは、お客さまに「あきらめなくていい」という感動を買っていただいています。
適合した道具を提供するのは、その手段に過ぎません。

今日もKAWAMURAは、皆さまと共に歩み続けています。

代表取締役 **川村 慶** Kei Kawamura President/CEO



企業理念

：

私たちは健全な企業活動を続け、
全ての社員と家族を幸せにし、
社会の進歩発展に貢献しています

【社是】

- 一、常に研鑽し常に前進しよう
- 一、完璧な製品を提供しよう
- 一、心のこもったサービスをつくろう
- 一、合理化に努め利益を生みだそう
- 一、ともにゆとりある豊かな生活を築こう

傾聴

何としても、その声に応えたい。
お客さまの人生に
希望の光を届けたい。
その思いがKAWAMURAの
歴史をつくってきました。

利他

その人の為に何をすべきか。
何ができるか。
一人ひとりの想像力と行動力が
今日もKAWAMURAを
動かしています。

絆

私たちの製品とサービスは、
信頼する内外のパートナーたちと紡ぐ
価値の結実です。
大切な絆がKAWAMURA品質を
支えています。



川村義肢とパシフィックサプライ

KAWAMURA 川村義肢株式会社

日本最大の義肢装具製作会社

昭和21年の創業以来、
一貫して義肢・装具の製造販売により成長を続けてきました。

Pacific Supply パシフィックサプライ株式会社

日本有数の義肢装具製作用品・ 福祉機器の総合商社

昭和43年にグループの卸売部門としてスタート。全国各地に営業所を展開。
取扱い商品は義肢パーツから車椅子、コミュニケーションエイド、補助器具と広がり、
現在は各種セミナーや講師派遣活動にもチカラを注いでいます。

原点は、義肢のオーダーメイド

KAWAMURAの原点は「川村義肢製作所」。1946年、川村一人（かずと）が創業した
義肢を手掛ける会社です。当時は第二次世界大戦の終結直後であり、手足を失った人々
のために数多くの義肢をオーダーメイドで製作・提供してきました。
その精神は今もお受け継がれています。

お客さま、お一人お一人に
つくる、あわせる
川村義肢株式会社
個別製造、小売販売（全国11営業所）

KAWAMURA

お客さま



お客さま

お客さま

世界中のお客さまに
ひろげる、つなげる
パシフィックサプライ株式会社
卸売商社（全国7営業所）

Pacific Supply



卸 情報伝達



義肢装具製作者
福祉用具供給業者





製品紹介

義肢

プロの医療チームスタッフが採型・製作・仮合せから納品までを行い、お客さまにフィットする製品をお届けします。



オズール社製義足パーツを使用した大腿義足

装具

身体をそっと支える優しい装具。深い専門知識・長年の経験をもとに納得していただける製品をお作りします。



ゲイトソリューションデザイン

車椅子・姿勢保持

身体とライフスタイルに“ぴったり”の製品をご提案し、お客さまの「世界」を大きく広げるお手伝いをします。



セレクトチェアー

リハビリ訓練器具

身体の動きを回復させたい、いきいきと暮らしたいと願うお客さまに必要な器具をお届けします。



T-Support



ゲイトジャッジシステム G2

GAIT INNOVATION

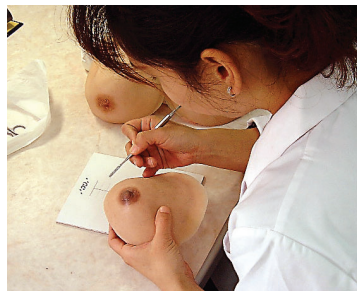
装具の早期納品

時期を逸することなく、早期に社会復帰していただけるよう、私たちは適合した装具を早期納品することをお約束します。



人工ボディ

カウンセリングと高度な技術で指・**工房アルテ**顔面・乳房などの人工ボディを完全オーダーメイドで製作しています。



補聴器

自然な会話からお客さまの「聞こえの世界」を模索し、聞こえやすく着け心地のよい補聴器を提供しています。



めざすのは、一人ひとりの願いをかなえ、心にも身体にも“フィットする”こと。

ニーズに“フィットする”感覚を大切に。必要なときに、必要なサポートを提供します。

補助器具

さまざまな種類・機能をもつ補助器具。
自分で使うものだから、自分で選びたい、
そんな声にお応えしています。



オルトαこみち

Vela

コミュニケーションエイド

人を呼ぶ、お話をする、手紙を書く…。
コミュニケーションを楽しんでいただくための
「コミュニケーションエイド」。



アイトーク4

スーパートークーFT

福祉用具レンタル

福祉用具を必要な期間だけご利用いただける
レンタルサービス。
選定、配達、メンテナンスまでお任せください。



住宅改修

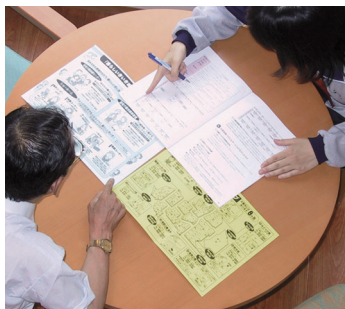
手すりの設置や段差解消など、
医療と建築の専門知識をもとにお住まいの改修を行います。



在宅介護支援センター いきいきネット・相談支援センター 居宅介護支援事業

いきいき館

在宅介護支援センター、いきいきネット相談支援センターを有する居宅介護支援事業の拠点。



講演会・セミナー

医療や福祉の啓発活動として
専門家による
講演会やセミナーを
開催しています。



URL

<https://www.p-supply.co.jp/>

<http://www.kawamura-gishi.co.jp/>

※各種イベント情報は、HPにて臨時ご案内しています。

KAWAMURAグループCSR活動の取り組み



倫理法令遵守

誠実にきまりを守り、
安定して事業を
継続していく責任



環境とコミュニティ

地域一員として住みやすい
コミュニティの発展に
積極的に関与する責任



お客さまへの安全と安心

お客さまの自立のために
ずっと安心感を
届ける責任



人財育成

社員一人ひとりが
イキイキしている
環境をつくる責任

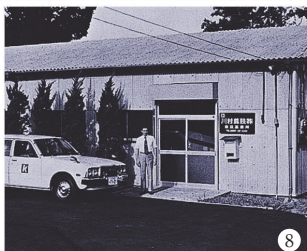
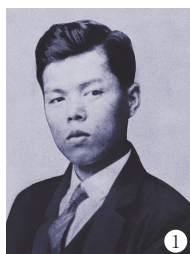
世界一質の高い会社へ、CSRのあゆみ

1984年	KJK活動(Kawamura Jisyu kanri 川村自主管理)活動開始
1985年	川村グループ社内報Kawalavan創刊
1998年	品質向上のため義肢装具CAD/CAMシステムを導入
1999年	寝屋川市から大東市に本社建設移転、社屋内にショールーム「暮らしいきいき館」をオープン。会社見学アテンド受付開始
1999年 10月	地元交流のため第1回KAWAMURAいきいきまつり(暮らしいきいき館まつり)開催
2003年 7月	元社員による公費請求にかかる公文書偽造事件発生
2003年 11月	京都市から行政処分(6か月間の契約指定取消)を受ける
2003年 12月	社内に倫理委員会を設置し社員のモラルの向上・啓発活動をはかる
2004年 1月	理念共有のためミッション・ステートメント創刊、全社員に配布
2004年 11月	大東本社移転5周年記念講演会「これからの地域リハビリテーションについて」
2005年 2月	全社全部門でISO9001認証取得
2005年 6月	コンプライアンス経営の更なる充実のため法務部を設置
2006年 2月	本社製造部に製品の殺菌処理のための「オゾン発生装置」を導入
2006年	車上荒らしによる個人情報流出事故(3件)
2006年 11月	KJK活動大会を新組織にて活動スタート
2006年 12月	労働基準監督署による「みなし労働時間」に関する指導に伴い、諸規程改訂
2006年 12月	顧客管理システム「ギシテム」本稼働開始
2007年 3月	「デザインエクセレントカンパニー賞」受賞
2007年 10月	本社、本店にて土日祝日お客様サポート開始
2008年 11月	義肢装具製造業者としてはじめてプライバシーマーク認証取得
2011年 4月	東日本大震災の被災者の方々への福祉用具無償供給事業を開始
2011年 12月	障害者就労支援事業を開始
2012年 12月	京都市より補装具費の支給申請に係る行政指導を受ける
2015年 3月	ダイバーシティ経営企業100選受賞
2015年 8月	大東市PRアンバサダー(001号)に認証される
2016年 9月	ハートフル大賞受賞

KAWAMURAグループ沿革



1946年12月	大阪府東大阪市にて川村一人が川村義肢製作所を設立(写真①)
1950年 2月	大阪市北区天神橋2丁目20番地に移転(写真②)
1957年 8月	川村一郎が代表者となる(写真③)
1963年 4月	川村義肢製作所を株式会社に組織替え(写真④)
1968年 7月	パシフィックサプライ株式会社を設立
1971年 9月	寝屋川市木田元宮1丁目に新工場建設(写真⑤)
1974年 5月	パシフィックサプライ株式会社東京営業所開設(写真⑥)
1977年 3月	大阪市北区天神橋2丁目北1番4号にエイドセンターを開設(写真⑦)
1978年 5月	埼玉県所沢市に川村義肢株式会社東京営業所開設(写真⑧)
1979年 7月	川村技研株式会社を設立
1983年 2月	貿易部門を独立させて株式会社カワムラ・オルソペディック・アプライアンスを設立
1991年 4月	川村義肢株式会社テクノセンター開設
1997年 6月	川村義肢株式会社が川村技研株式会社を吸収合併 パシフィックサプライ株式会社が株式会社カワムラ・オルソペディック・アプライアンスを吸収合併
1999年 5月	大東市御領1丁目に新本社建設、移転(写真⑨)
2000年11月	代表取締役川村一郎死去に伴い、川村慶が代表取締役となる(写真⑩)
2005年 2月	全社全部門で ISO 9001認証取得
2008年11月	義肢装具製造業者としてはじめてプライバシーマーク認証取得
2014年 1月	東京都江東区に東京本社を開設、営業所を統合移転
2019年 6月	経営理念と社是を改定



KAWAMURAグループの研究開発活動

近年の日本の超高齢化に対して、医療や介護の更なる進歩が必要とされています。KAWAMURAグループでは50年以上にわたり医療と介護に必要な不可欠な義肢装具の製造開発を行ってきたノウハウをもとに、いち早く研究開発事業に着手し、さまざまな製品を世に送り出してきました。医療技術、テクノロジーは絶えず進歩しています。自社の研究開発能力を向上させると同時に、フレキシブルに外部の技術を導入し、実用化による社会に還元するため、大学などの研究機関との共同研究や助成金による開発を積極的に行っています。

主な研究開発活動

	研究内容(概要)	期間
川村義肢株式会社	 NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)の助成を受け、高齢者の安楽姿勢を作業姿勢を研究し、その両方が実現できる車椅子の開発。	1997年～1998年
	 公益財団法人テクノエイド協会福祉用具研究開発助成事業の採択を受け「センターレス機構を持つ車いす」の研究開発。	2001年～2002年
	 経済産業省近畿経済産業局より平成13年度創造技術研究開発事業 義肢ソケット製作の為に均等圧負荷式荷重(Hydostatic)採用装置の研究開発	2001年5月～ 2002年3月
	 公益財団法人テクノエイド協会 福祉用具研究開発助成事業の採択を受け「短期作製を可能とするキット化された下肢装具」の研究開発。	2007年～2008年
	 経済産業省中小企業庁より平成21年度ものづくり中小企業製品開発等支援補助金(試作品開発等支援事業)を受け「通気性の高い不織布構造体(V-lap)を材料としたカスタムメイド可能な医療用姿勢保持具」の開発。 2012年に起立保持具ハートリーフ・ビーブロンを製品化。	2009年度
	 財団法人大阪公衆衛生協会 平成26年度「母と子のすこやか基金」の助成を受け、大阪府立大学と「蹴り出し動作の改善を目的とした補装具」の開発研究。	2014年4月～ 2015年3月
	 国立研究開発法人科学技術振興機構によるセンターオブイノベーション(COI)プログラムの大規模産学官連携拠点(COI拠点)のひとつである京都大学「活力ある生涯のためのLast5Xイノベーション」拠点に参画。プロジェクトテーマ「トレーニング支援機能を有する装着運動支援機器」とし、装具とロボット技術を融合したリハビリテーションやトレーニングに有効な機器を開発。	2014年～2016年
	 東京大学医学部付属病院、運動器疼痛メディカルリサーチ&マネジメント講座へ弊社より研究員を派遣。社会問題となっている腰痛に関して共同研究中。	2014年～
	 財団法人大阪公衆衛生協会 平成26年度「母と子のすこやか基金」の助成を受け、「身体状況に応じて形状と支持圧力が適合可能であり、住環境に合致し可搬性に優れたモジュール式の姿勢(座位・腹臥位)保持支援機器」の研究。	2014年4月～ 2015年3月
	 国立研究開発法人科学技術推進機構 平成27年度マッチングプランナープログラム「探索試験」の助成を受け、大阪府立大学と「蹴り出し推進型短下肢装具」の開発研究。	2015年10月～ 2016年9月
パシフィックサプライ株式会社	 公益財団法人テクノエイド協会福祉用具研究開発助成事業の採択を受け、車いすを使用者の身体へ適合する為の、寸法計測メジャーと車いす設計テンプレートの「車いす適合正規セット」を日本リハビリテーション工学協会車いすSIGと共同で開発。2002年に製品化。	2001年～2002年
	 NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)の助成を受け「強化繊維入り熱可塑性樹脂材料を受かった下肢装具」の研究開発。	2005年～2006年
	 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構(AMED)による委託事業「未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業」<プロジェクトテーマ>麻痺した運動や知覚の機能を回復する医療機器・システムの研究開発～“能力”を活かす革新的ニューロリハビリシステム開発プロジェクト～に委託先の一つとして参画。国民の健康福祉・医療経済に甚大な影響を与える脳卒中による上肢麻痺及び歩行障害に対し、神経回路の再生を促す革新的・体系的リハビリテーションシステムとして、1)上肢運動回復BMIリハシステム2)歩行運動回復BMIリハシステムを開発し、実用化・産業化を目指している。	2014年6月27日～ 2019年3月31日

下肢装具用油圧式足継手 ゲイトソリューションシリーズ

国際医療福祉大学大学院 山本澄子教授との新たな短下肢装具開発を目指し、共同研究活動を2000年より開始

NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)の福祉用具実用化助成を受け「片麻痺者の為の背屈補助機能付き短下肢装具」の開発。
2002年にゲイトソリューションを製品化。



NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)の福祉用具実用化助成を受け「簡便に機能調整ができる短下肢装具足継手」の開発。
2006年にゲイトソリューションデザインを製品化。



受賞歴

- 2006年 レッドドット・デザイン賞受賞
- 2007年 グッドデザイン賞受賞
- 2011年 文部科学大臣表彰 科学技術賞(開発部門)を山本澄子教授と弊社エンジニアが受賞
「歩行理論にもとづく片麻痺者の為の下肢装具の開発」

装具の歴史を大きく変えた研究開発品

OMCブレース

大阪医科大学の小野村教授とともに、側弯症の治療用装具として共同開発。共生の精神のもと、開発した技術を全国の義肢装具制作事業者へ伝授し、開発から数十年を経た現在も、全国的に側弯症治療に使用されている。川村義肢の研究開発のさきがけとなる製品。

オルトトップAFO

畳で正座をしたいというニーズに対して大阪医科大学と共同開発された短下肢装具。当時としては画期的な射出成型の技術を導入し、手技加工では実現しえない薄さを軽さを持った製品。現在も年間1万具以上販売されているロングセラー。

最新の開発成果

ゲイトジャッジシステム G2

(京都大学大学院 大畑先生)



装着するだけで、装具装着者の歩行を客観的に評価できる歩行分析計。臨床現場での科学的な歩行分析を可能にする装置。

T-Support

(宝塚リハビリテーション病院 中谷先生)



宝塚リハビリテーション病院 中谷知生先生のご指導のもと開発。脳卒中片麻痺患者の下肢装具を用いた歩行トレーニング時に併用することで、従来よりも高い治療効果を得られることが期待できる、まったく新しい歩行補助具。

GAIT INOVATION

脳卒中において、早期からの装具を用いた歩行リハビリテーションは、脳卒中ガイドライン2015でグレードAとして強く推奨されている。本製品は早期装具療法の重要性を考慮し、調節のハードルを下げながら早期の歩行リハビリテーションをおこなうことができるように設計された備用品用長下肢装具。

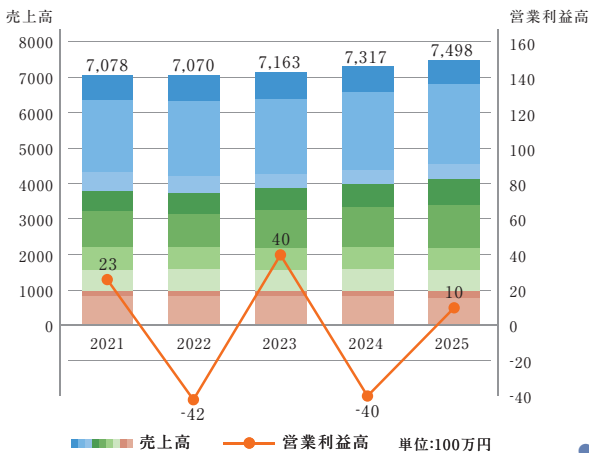


川村義肢 会社概要

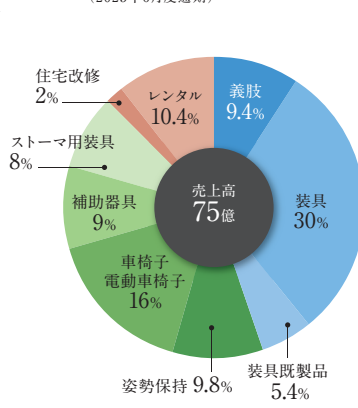
社名 川村義肢株式会社
 代表者 代表取締役 川村 慶
 本社所在地 〒574-0064 大阪府大東市御領 1-12-1
 TEL 072-875-8000(代) FAX 072-875-8005(代)
 創業 1946年 12月1日
 会社設立 1963年 4月22日
 資本金 8350万円
 年商 75億円
 従業員数 557人
 取引銀行 りそな銀行南森町支店・三菱UFJ銀行天満支店
 みずほ銀行梅田支店・三井住友銀行城東支店・商工中金船場支店 等
 営業拠点 大東本社、東京本社、本店、大阪南営業所、和歌山営業所、京滋営業所、兵庫営業所、病院内介護ショップほーぷ、
 所沢サービスセンター、山梨営業所、AC大阪、AC福岡、AC補聴器 南森町店、平野店、大東店、高槻店、堺店、尼崎店



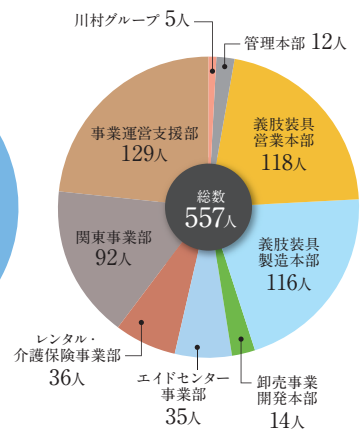
● 売上推移 (各年6月決算)



● 売上高構成比 (2025年6月度通期)



● 従業員数 (2025年現在)



● 所属団体

日本義肢協会、国際義肢装具協会日本支部、日本義肢装具学会、日本福祉用具供給協会、義肢装具士協会、日本車椅子シーティング協会、日本靴医学会、日本整形外科学会、回復期リハビリテーション病棟協会、日本福祉用具評価センター、日本福祉用具・生活支援用具協会、日本リハビリテーション病院・施設協会、大阪府地域福祉推進財団、日本補聴器販売店協会、大阪商工会議所、大東商工会議所、北納税協会 等

● 主な仕入先

有菌製作所・アルケア・株式会社豊通オールライフ・川本産業・コロプラスト・コンパテック・シーホネンス・シラックジャパン・トクダオールソテック・日進医療器株式会社・日本シグマックス・フクイ・フランスベッド・株式会社松永製作所・株式会社ミキ・株式会社ウエルファン・株式会社ケア・マックスコーポレーション・株式会社プラッツ・パシフィックサブライ株式会社

● 有資格者 (2025年現在)

義肢装具士 149人	福祉用具プランナー ... 11人
義肢装具技能士 ... 119人	建築士 1人
福祉用具専門相談員 .. 127人	福祉住環境コーディネーター 53人
介護支援専門員 (ケアマネジャー) 14人	ホームヘルパー 29人
介護福祉士 10人	認定補聴器技能者... 16人
社会福祉士 1人	理学療法士 4人
車いす安全整備士 .. 61人	言語聴覚士 3人

● 主な得意先 約3600ヵ所 (2025年現在)

官公庁・公的機関

大阪府・大阪市・堺市・京都府・京都市・奈良県・兵庫県・神戸市・滋賀県・和歌山県・三重県・東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県・山梨県

- 都府県各福祉事務所
- 各身体障害者更生相談所
- 労働局

病院

- 大学附属病院
- 公立、公的病院
- 私立病院
- 小児療育園、特別支援学校、整肢園

施設など

- 居宅介護支援事業所 (約2500ヵ所)
- 指定介護老人福祉施設 (特養)
- 介護老人保健施設 (老健)
- 指定介護療養型医療施設 (療養型病床群等)

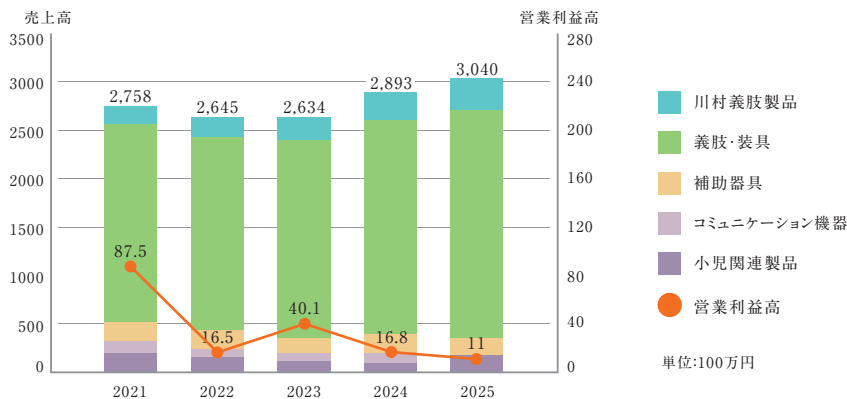
パシフィックサプライ 会社概要

社名 パシフィックサプライ株式会社
 代表者 代表取締役 川村 慶
 本社所在地 〒574-0064 大阪府大東市御領 1-12-1
 TEL 072-875-8008(代) FAX 072-875-8010(代)
 会社設立 1968年7月23日
 資本金 4000万円
 年商 30億円
 従業員数 82人
 取引銀行 りそな銀行南森町支店・三菱UFJ銀行天満支店
 みずほ銀行梅田支店・三井住友銀行城東支店・商工中金船場支店 等
 営業拠点 大東本社、東京本社、札幌営業所、大阪営業所、福岡営業所



2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
中小規模法人部門

●売上推移 (各年6月決算)



●所属団体

日本福祉用具生活支援用具協会・日本車椅子シーティング協会・テクノエイド協会・日本リハビリテーション医学会・日本感覚統合学会・日本整形外科学会・日本義肢協会・日本義肢装具学会・日本義肢装具士協会・日本ノーリフト協会・関西シルバーサービス協会・日本障害者コミュニケーション協会 等

●主な仕入先

国内 川村義肢・オズールジャパン・ウイストロン株式会社・グッドライフデザイン・トランクソリューション・不二ラテックス・日立ケーイーシステムズ・徳武産業・日進医療器・内田洋行・酒井医療 等

海外 パワーファインド社(ドイツ)・オルフィット社(ベルギー)・ターボメド社(カナダ)・エタック社(スウェーデン)・エーブルネット社(アメリカ)・コピリハ社(デンマーク)・グルドマン社(デンマーク) 等

●主な得意先

全国の義肢装具製作者、福祉用具供給業者、スポーツショップ、医療機関、リハビリテーションセンター、小児施設、特別支援学校、高齢者福祉施設、(義肢装具士・理学療法士・作業療法士)各養成学校 等

●本社

大阪府大東市御領1丁目12番1号
TEL 072-875-8000

●東京本社

東京都江東区北砂1丁目19-9
TEL 03-5635-1611

●工房てんま・工房アルテ

大阪市北区天神橋1丁目18番18号
[工房てんま] TEL 06-6352-1012
[工房アルテ] TEL 06-6352-1130

●大阪南営業所

大阪府堺市西区鳳南町4丁434番地
TEL 072-260-0133

●和歌山営業所

和歌山県和歌山市手平1丁目5番25号
TEL 073-432-0685

●京滋営業所

京都府京都市伏見区下鳥羽上三栖町143
TEL 075-604-1551

●兵庫営業所

兵庫県伊丹市森本2丁目268-2
TEL 072-780-1645

●病院内介護ショップ ほーぷ

大阪市城東区森之宮2-1-88 森之宮病院内
TEL 06-6964-5677

●所沢サービスセンター

埼玉県所沢市喜多町16-7 第1武井ビル1階
TEL 04-2922-8188

●山梨営業所

山梨県笛吹市一宮町一ノ宮824-1
TEL 0553-34-5230

●げんきセンター

大阪府東大阪市今米2丁目4-32

●AC大阪

大阪府大阪市北区同心2丁目5番22号 同心ビル
[1F/コンフォートシューズ] TEL 06-6356-1846
[2F/ストーマ用装具] TEL 0800-222-1194

●BAUERFEIND FLAGSHIP OSAKA

大阪府大東市御領1-12-1大東本社内
TEL 072-875-8037

●AC福岡

福岡県福岡市東区馬出2丁目2番12号
TEL 092-641-8152

●AC補聴器 南森町店

大阪市北区天神橋2丁目北1番4号
TEL 06-6358-4629

●AC補聴器 平野店

大阪市平野区喜連2丁目7番11号
TEL 06-6799-3341

●AC補聴器 大東店

大阪府大東市赤井1-4-3
ポップタウン住道オペラパーク南館3階
TEL 072-800-8233

●AC補聴器 高槻店

大阪府高槻市白梅町5-7
愛仁会リハビリテーション病院内3階
TEL 072-691-1733

●AC補聴器 堺店

大阪府堺市堺区向陵西町4丁10番8号101
TEL 072-229-9733

●AC補聴器 尼崎店

兵庫県尼崎市立花町1丁目4番2号
TEL 06-6421-0332

●本社

大阪府大東市御領1丁目12番1号
TEL 072-875-8008～9

●東京本社

東京都江東区北砂1丁目19-9
TEL 03-5635-5015

●札幌営業所

札幌市中央区南1条東6丁目2-12 松浦ビル1F
TEL 011-218-5801

●大阪営業所

大阪府大東市御領1丁目12番1号
TEL 072-875-8011

●福岡営業所

福岡県福岡市東区馬出2丁目2番12号
TEL 092-641-8151

●BAUERFEIND FLAGSHIP TOKYO

東京都千代田区神田駿河台3丁目1番地
ステージ駿河台 1F
TEL 03-5217-7700



KAWAMURAグループでは、2005年2月10日に全社全部門でISO9001認証取得をいたしました。この国際的に認められている品質マネジメントシステムを用いて、人・モノ・サービスの質の向上を目指し、ひいては当社のお客さまに100%の満足をしていただけるよう社員一同で進めて参ります。

KAWAMURAグループが義肢装具や福祉用具を製造・販売するにあたってお預かりしているお客さま及び当社従業員の個人情報適切に保護することは、当社の社会的責任です。私たちは、個人情報を正確かつ誠実に取り扱い、透明性の高い企業活動を遂行します。